



番町だより

令和 7 年 1 1 月 4 日 発行
千代田区立番町小学校
No. 7 1 1 月号

響きはじまる後期の章

校長 美越 英 宣

木々の葉が錦に染まり、秋の深まりとともに空気が澄みわたる季節となりました。朝夕の冷気に冬の気配を感じながらも、日中には子供たちの明るい笑顔と元気な声が校庭に響き渡り、番町小学校に温かなぬくもりをもたらしてくれています。

さて、10月14日（火）より後期が始まりました。新たな学期のスタートに当たり、子供たちのよりよい育ちを願い、学校全体で二つの新たな取組を開始いたしました。

第一は、10月16日（木）より、7時40分から8時00分の時間帯に、校庭や体育館を活用した「朝遊び」の取組を始めたことです。これは、千代田区の施策の一環として進められている「朝の子供の居場所づくり」の趣旨に基づくものであり、本校においてもその意義を深く受け止め、導入に至りました。開始初日には、全校児童の約31%にあたる119名の子どもたちが参加し、友達と関わりながら身体を動かすことの楽しさを存分に味わっていました。朝の澄んだ空気の中、笑顔で遊ぶ子供たちの姿は、まさに一日の始まりにふさわしい光景であり、健やかな成長を願う私たちにとっても、心温まるひとときとなっております。この参加率の高さからも、本校児童のニーズの大きさが伺え、今後の継続的な取組の意義を改めて感じているところです。

第二は、登下校の際の通用門の利用を見直し、正門からの一本化を図ったことです。これは、朝遊びに参加する児童の登校時にも、常に正門で安全を見守る体制を整えることを目的としたものです。また、登校時刻である8時00分から8時10分を過ぎて登校する児童にとって、「通用門から入るのか、それとも正門なのか」といった迷いや不安を少しでも軽減したいという思いも込められております。

これらの変更之际しては、事前に愛育会に御相談を行い、御理解をいただいた上で実施に至りました。おかげさまで、いずれの取組も大きな混乱なく、子供たちの安心・安全な学校生活の一助となっております。

そして、後期の行事の中でも特に心待ちにしているのが、11月8日（金）の児童鑑賞日、9日（土）の保護者鑑賞日として予定している「音楽会」です。各学年による演奏に加え、B J B（番町ジュニアバンド）や和太鼓クラブの演奏も披露される予定であり、子供たちは日々の練習に真剣に取り組んでおります。音楽会は、単なる発表の場ではなく、仲間と心を合わせて音を紡ぎ、聴く人の心に響かせるという、豊かな感性と協働の力を育む大切な機会です。音楽を通して自分自身を表現し、互いの努力を讃え合う姿は、まさに本校の教育の根幹を体現するものといえます。保護者や地域の皆様におかれましては、ぜひ御来校いただき、子供たちの成長の一端を御覧いただければ幸いです。

11月の 目標	生活目標	すすんで仕事をしよう。
	保健目標	姿勢に気をつけて生活をしよう。
	給食目標	感謝して食べよう。

【スクールカウンセラー来校日】

* 児童や保護者の方が、学校生活等の相談をすることができます。

◎都 SC 4日（火）、18日（火）、25日（火）

◎区 SC 7日（金）、13日（木）、14日（金）、20日（木）
21日（金）、28日（金）

【発達支援アドバイザー来校日】

* 児童の学校での様子を観察します。子育て等の相談をすることができます。

◎14日（金）午後、26日（水）午前

※面談を希望される方は、担任へお知らせください。

11月の行事予定

11月	曜	朝会 時程	行事予定
1	土		
2	日		
3	月		文化の日
4	火		安全指導日 ハイパーQU
5	水	B	
6	木		音楽会リハーサル
7	金		5時間授業 音楽会(児童鑑賞日)
8	土	特別 C	5時間授業 音楽会(保護者鑑賞日) お弁当持参
9	日		サンさん秋祭り(5年有志)
10	月		振替休業日
11	火		研究授業(2年2組)2年2組以外は4時間授業 電車の乗り方マナー教室(1・2年) 校外学習 国会議事堂見学(6年)
12	水	B	幼稚園交流(4年)
13	木		校外学習 小坂農園(2年) 幼稚園交流(3年)
14	金	図書委員 発表集会	クラブ
15	土		
16	日		
17	月	全校朝会	避難訓練
18	火		
19	水	B	4時間授業 ソニーミュージック出前授業(3年)
20	木		2-1・3-1・3-2・5-2は5時間授業 ※それ以外の学級は4時間授業 卒業アルバム撮影(6年・式服)
21	金		なかよし子ども会 幼稚園交流(5年2組)
22	土		
23	日		勤労感謝の日
24	月		振替休業日
25	火		色覚検査(希望者) 幼稚園交流(5年1組)
26	水	B	色覚検査(転入生希望者)
27	木	連合音楽 会発表	
28	金	お楽しみ 集会	連合音楽会(4年)
29	土		避難所防災訓練
30	日		
12月			
1	月	創立記念 朝会	安全指導
2	火		校外学習(1年)
3	水	B	4時間授業 町探検(2年)
4	木		創立記念日(154周年) 閉庁日

▼ ホームページはQRコード、またはキーワードで検索を▼

<http://www10.schoolweb.ne.jp/swas/index.php?id=1310163>

番町小 トップ



孺恋自然体験交流教室

5年担任

5年生は、10月6日(月)から8日(水)までの2泊3日に群馬県孺恋村で自然体験交流教室を行いました。

事前の学習では、「しおりをよく読み、自分で見通しをもって行動すること」「責任をもって自分の役割を果たすこと」を目標とし、一人一人がその意識をもって3日間を過ごしました。自分だけでなく、友達や集団全体のことを考えて「思いやり」のある行動をする大切さを学び、大きく成長する機会となりました。また、都会ではなかなか味わえない自然の恵みに触れることができ、子供たちにとってかけがえのない体験となりました。

今回学んだことや感じたことを、これからの学校生活の中でも生かしていけるよう、引き続き指導してまいります。

保護者の皆様には、事前準備をはじめ、多方面にわたり御理解と御協力いただき、心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

ステップ番町教室の役割

ステップ番町教室

ステップ教室(特別支援教室)は、集中し続けることが難しい子、無意識のうちに体が動いてしまう子、感情や要求のコントロールが苦手な子、対人関係や社会的コミュニケーションが苦手な子、読み書きが苦手な子など、特別な支援を必要とする児童が可能な限り通常学級で他の児童とともに有意義な学校生活を送れるように、学習上または生活上の困難を改善、克服することを目的としています。

指導は、個々のニーズに応じて個別指導計画を立てて行います。

ステップ番町教室では23名の児童が在籍し、個別の指導や3～5人の小集団での指導を受けています。

その中で、自分の特性を理解し、できることを自分で判断し、実行すること、状況を把握し、自分の考えや気持ちを言語化すること、学習に必要な体の動きや気持ちの調整方法を身に付けることなどを学んでいます。

その学びを通してそれぞれの児童ができたという体験を積み、通常学級でその学びを生かしている姿を見ることが、私達、巡回指導教員の何よりの喜びです。

ステップ利用をしていない児童の中にも、支援を必要としている児童がいますと考えられます。そうした児童が学級の中で過ごしやすくするための支援の助言を担任にしたり、また、その他の児童が発達障害をよりよく理解できる環境を作ったりすることも、ステップ教室の役割の一つだと考えています。